

【愛知県名古屋市】【愛知労働局】

平成26年3月 保育職 企業説明会・面接会を開催

【課題・目的】

名古屋市における「保育所入所申込者数」は増加し続けており、「待機児童対策」を積極的に進める中で、保育を支える保育士の確保も重要な課題であることから、採用担当者と直接話ができる「保育職 企業説明会・面接会」を開催した。

【実施概要】

第1弾として、名古屋市から提供があった保育士が不足している保育所リストを基に、管轄ハローワークが各保育所に訪問等を行い、保育士不足状況等を確認し、充足支援を実施。また、労働局が県下の保育士有資格者で保育士を希望しない方にも求人情報を送付し、求職者の掘り起こしを行った。

第2弾として、ハローワークの支援で充足に至らなかった保育所に対して「保育職 企業説明会・面接会」(30社)を開催し、保育士確保対策を実施した。また、出産、育児により保育士を退いた方も安心して相談できるように託児室を設置した。

【役割分担】

【名古屋市】

- ◆区役所等での「保育職 企業説明会・面接会」開催広報
- ◆企業説明会・面接会当日の保育士再チャレンジ研修の案内・相談

【労働局】

- ◆「保育職 企業説明会・面接会」の運営、周知、広報。
- ◆求職者へのダイレクトメール送付。



【効果】

- ◆参加企業30社、参加求職者40名、17名が正式面接を受け11名が内定。
- ◆名古屋市と連携することにより、今までハローワークに求人を出していくなかった事業所に対しても雇用対策を行うことができ、待機児童解消の取り組みが進んだ。
- ◆また、保育士として再就職に不安を抱えている方への支援にも繋がった。



＜名古屋市コメント＞

より多くの保育所に対して積極的かつ効果的な支援ができ、大変有用な事業である。

＜労働局コメント＞

採用担当者と直接話ができる機会としては、大変有効な事業であると考える。また、ブランクがある方の相談コーナーの設置により、潜在求職者の掘り起こしも進んだと考えられる。